

## 光・量子飛躍フラッグシッププログラム (Q-LEAP)

## 基本情報

組織情報	府省庁	文部科学省				
	事業所管課室	文部科学省   研究振興局   基礎・基盤研究課   量子研究推進室				
	作成責任者	澤田和宏				
	その他担当組織	--				
基本情報	予算事業ID	001661	事業開始年度	2018	事業終了(予定)年度	2029
	事業年度	2024	事業区分	前年度事業		
政策・施策	政策所管	政策	施策	政策体系・評価書URL		
	文部科学省	9未来社会に向けた価値創出の取組と経済・社会的課題への対応	9-1未来社会を見据えた先端基盤技術の強化	<a href="https://www.mext.go.jp/content/20240527-mxt_kanseisk01-000036110_02.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20240527-mxt_kanseisk01-000036110_02.pdf</a>		
関連事業	--		主要経費	科学技術振興費		
概要・目的	事業の目的	第6期科学技術・イノベーション基本計画において、量子科学技術(光・量子技術)を新しい価値創出のコアとなる強みを有する基盤技術の1つと位置付けている。量子科学技術における近年の目覚ましい進展により、Society 5.0実現に向けた社会課題の解決と産業応用を視野に入れた新しい技術体系が発展する兆しがある。これらの状況を踏まえ、経済・社会的な需要課題に対して、量子科学技術を駆使して非連続的な解決(Quantum Leap)を目指す研究開発プログラムを実施する。				
	現状・課題	「量子技術イノベーション戦略」(令和2年1月21日統合イノベーション戦略推進会議決定)等において量子技術は、我が国の経済・社会等を飛躍的・非連続的に発展させる鍵となる革新技術と位置付けられており、量子科学技術を駆使して、経済・社会課題の非連続な解決を目指し、量子情報処理(量子シミュレータ・量子コンピュータ)、量子計測・センシング、次世代レーザーの3つの技術領域において強力な研究開発を推進している。また、人材領域においては、量子分野の人材育成プログラムの開発・提供を図っている。				
	事業の概要	本事業では、量子情報処理(主に量子シミュレータ・量子コンピュータ)、量子計測・センシング、次世代レーザーの3つの技術領域毎に、異分野融合、産学連携のネットワーク型研究拠点による研究開発を推進する。ネットワーク型研究拠点は、異なる二つの研究アプローチで構成され、一つ目の、ネットワーク型研究拠点の中核となるFlagshipプロジェクトは、科学技術・学術審議会量子科学技術委員会が策定したロードマップを踏まえ、明確な研究開発目標、マイルストーンの設定を行い、プログラムディレクター(PD)によるきめ細やかな進捗管理のもと、トップダウン的なアプローチの研究開発を行う。そして、事業期間を通じてTRL6(プロトタイプによる実証)まで研究開発を行い、企業(ベンチャー含む)等への橋渡しを目指す。二つ目の基礎基盤研究は、Flagshipプロジェクトと連携し、相補的かつ挑戦的な課題に取り組みサイエンスとして意義深い新たな知見を創出する研究を行う。また、令和2年度より人材育成プログラム領域を新設し持続的な量子技術分野の人材層の強化を目的とした教育プログラムの開発を行う共通のコアプログラムや独自のサブプログラム等の開発を推進している。				
	事業概要URL	<a href="https://www.jst.go.jp/stpp/q-leap/">https://www.jst.go.jp/stpp/q-leap/</a>				

根拠法令	法令名	法令番号	条	項	号・号の細分
	--	--	--	--	--
関係する計画・通知等	計画・通知名	計画・通知等URL			
	量子産業の創出・発展に向けた推進方策(令和6年4月9日決定)	<a href="https://www8.cao.go.jp/cstp/ryoshigijutsu/240409_q_measures.pdf">https://www8.cao.go.jp/cstp/ryoshigijutsu/240409_q_measures.pdf</a>			
	量子未来産業創出戦略(令和5年4月14日決定)	<a href="https://www8.cao.go.jp/cstp/ryoshigijutsu/230414_mirai.pdf">https://www8.cao.go.jp/cstp/ryoshigijutsu/230414_mirai.pdf</a>			
	量子未来社会ビジョン(令和4年4月22日決定)	<a href="https://www8.cao.go.jp/cstp/ryoshigijutsu/ryoshimirai_220422.pdf">https://www8.cao.go.jp/cstp/ryoshigijutsu/ryoshimirai_220422.pdf</a>			
	第6期科学技術・イノベーション基本計画(令和3年3月26日閣議決定)	<a href="https://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/6honbun.pdf">https://www8.cao.go.jp/cstp/kihonkeikaku/6honbun.pdf</a>			
量子技術イノベーション戦略(令和2年1月21日決定)等	<a href="https://www8.cao.go.jp/cstp/tougosenryaku/ryoushisenryaku_r.pdf">https://www8.cao.go.jp/cstp/tougosenryaku/ryoushisenryaku_r.pdf</a>				
補助率	補助対象	補助率	補助上限等	補助率URL	
	--	--	--	--	
実施方法	直接実施				
備考	--				

予算・執行

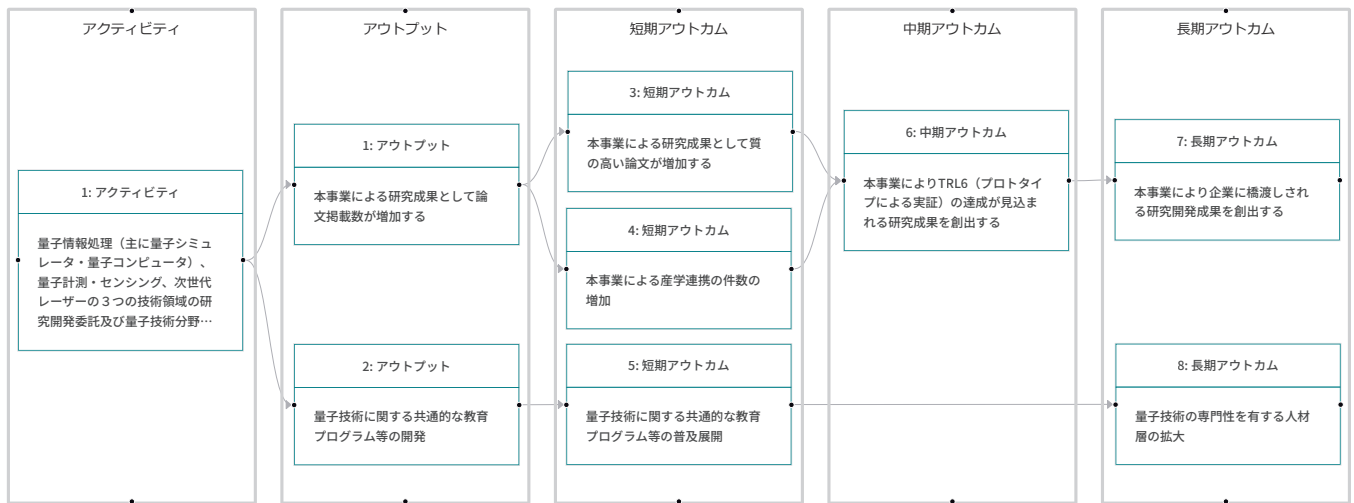
予算額執行額表 (単位：千円)		2021	2022	2023	2024	2025
要求額		--	4,600,000	4,667,914	4,505,203	--
当初予算		3,500,000	3,650,001	4,221,933	4,451,416	--
補正予算		△100	--	--	--	--
前年度から繰越し		--	--	--	--	--
予備費等		--	--	--	--	--
計		3,499,900	3,650,001	4,221,933	4,451,416	0
執行額		3,476,000	3,648,000	4,221,215	--	--
執行率		99.3%	99.9%	100%	--	--

予算内訳表 (単位：千円)	会計区分	会計	勘定	要望額		備考	
				要望額	備考	予算額	翌年度要求額
一般会計	一般会計	一般会計	--	--	--	--	--
		予算種別/歳出予算項目		備考		予算額	翌年度要求額
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 研究開発推進費 / 科学技術試験研究委託費		--		4,441,834	--
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 研究開発推進費 / 非常勤職員手当		--		7,575	--
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 研究開発推進費 / 委員等旅費		--		751	--
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 研究開発推進費 / 職員旅費		--		634	--
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 研究開発推進費 / 諸謝金		--		357	--
		当初予算 一般会計 / 文部科学省 / 文部科学本省 / 研究開発推進費 / 庁費		--		265	--
主な増減理由	量子未来産業創出戦略等を踏まえて、取組に係る経費を拡充。			その他特記事項	--		

効果発現経路

活動・成果目標等のつながり



アクティビティからの発現経路 1-1-3-6-7

アクティビティ	量子情報処理（主に量子シミュレータ・量子コンピュータ）、量子計測・センシング、次世代レーザーの3つの技術領域の研究開発委託及び量子技術分野の人材強化を目的とした教育プログラム開発を委託する。				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	本事業による研究成果として論文掲載数が増加する	活動指標	本事業による研究成果の論文掲載数（累計）	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(本)	1,016	1,413	1,810	2,207
	活動実績／成果実績(本)	1,188	1,672	2,100	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	本事業の目標達成のための初期段階においては、論文数の増加に伴って、本事業により創出される質の高い論文（引用数の高い論文）の数が増加することが期待されるため、短期的な研究開発成果を測る指標として本事業による研究成果の論文掲載TOP10%論文数の増加を短期アウトカムとして設定する。				
短期アウトカム	成果目標	本事業による研究成果として質の高い論文が増加する	成果指標	本事業の研究成果によるTOP10%論文数（累計） ※当該指標は論文の被引用数に基づいているため、短期では正確な指標を反映するのが困難。数年間経過後により正確な指標に近づくと考えられる。	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	委託機関提供資料	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	目標年度 2023年度	
	当初見込み／目標値(本)	53	95	145	
	活動実績／成果実績(本)	112	140	188	
	達成率(%)	211.3	147.4	129.7	
↓ 後続アウトカムへのつながり	本事業による研究成果のTOP10%論文数の増加により、経済・社会的インパクトの高い先進的な研究開発成果を創出し、目標であるTRL6（プロトタイプによる実証）を達成することが期待される。こうした本事業の取組を評価する指標として、研究開始から5年目及び8年目におこなう本事業のステージゲート評価においてA評価（※）以上の評価を受けたFlagshipプロジェクトの割合を中期アウトカムとして設定する。  ※評価項目を満たしており、課題の継続実施が妥当である。				

中期アウトカム	成果目標	本事業によりTRL6（プロトタイプによる実証）の達成が見込まれる研究成果を創出する	成果指標	5・8年目ステージゲート評価においてFlagshipプロジェクトがS・A評価された割合			
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	Q-LEAPステージゲート評価結果資料			
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--			
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	目標年度 2027年度
	当初見込み／目標値(%)	100	--	100	100	--	100
	活動実績／成果実績(%)	100	--	--	--	--	--
	達成率(%)	100	--	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	TRL6の達成が見込まれる研究成果が創出されることにより、本事業を通じて得られた研究成果が企業（ベンチャー含む）等への橋渡しが達成されることが期待される。こうした本事業の取組を評価する指標として、企業等に橋渡しされたFlagshipプロジェクトの件数を長期アウトカムとして設定する。						
長期アウトカム	成果目標	本事業により企業に橋渡しされる研究開発成果を創出する	成果指標	橋渡ししたFlagshipプロジェクトの数			
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	文部科学省調べ			
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--			
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	最終目標年度 2029年度
	当初見込み／目標値(件)	--	--	--	--	--	5
	活動実績／成果実績(件)	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 1-1-4-6-7

アクティビティ	量子情報処理（主に量子シミュレータ・量子コンピュータ）、量子計測・センシング、次世代レーザーの3つの技術領域の研究開発委託及び量子技術分野の人材強化を目的とした教育プログラム開発を委託する。				
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	本事業による研究成果として論文掲載数が増加する	活動指標	本事業による研究成果の論文掲載数（累計）	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
	当初見込み／目標値(本)	1,016	1,413	1,810	2,207
	活動実績／成果実績(本)	1,188	1,672	2,100	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	本事業の目標達成のための初期段階においては、論文数の増加に伴って、本事業により創出される研究成果が産学連携につながることを期待されるため、短期的な研究開発成果を測る指標として本事業による産学連携の件数の増加を短期アウトカムとして設定する。				
短期アウトカム	成果目標	本事業による産学連携の件数の増加	成果指標	本事業に関する共同研究契約の件数	
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	文部科学省調べ	
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--	
活動・成果目標と実績		2021年度	2022年度	2023年度	目標年度 2024年度
	当初見込み／目標値(件)	30	40	50	50
	活動実績／成果実績(件)	75	75	--	--
	達成率(%)	250	187.5	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	本事業による産学連携の件数の増加により、目標であるTRL6（プロトタイプによる実証）を達成することが期待される。こうした本事業の取組を評価する指標として、研究開始から5年目及び8年目におこなう本事業のステージゲート評価においてA評価（※）以上の評価を受けたFlagshipプロジェクトの割合を中期アウトカムとして設定する。 ※評価項目を満たしており、課題の継続実施が妥当である。				

中期アウトカム	成果目標	本事業によりTRL6（プロトタイプによる実証）の達成が見込まれる研究成果を創出する				成果指標	5・8年目ステージゲート評価においてFlagshipプロジェクトがS・A評価された割合
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--				成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	Q-LEAPステージゲート評価結果資料
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--				アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	目標年度 2027年度
	当初見込み／目標値(%)	100	--	100	100	--	100
	活動実績／成果実績(%)	100	--	--	--	--	--
	達成率(%)	100	--	--	--	--	--
↓ 後続アウトカムへのつながり	TRL6の達成が見込まれる研究成果が創出されることにより、本事業を通じて得られた研究成果が企業（ベンチャー含む）等への橋渡しが達成されることが期待される。こうした本事業の取組を評価する指標として、企業等に橋渡しされたFlagshipプロジェクトの件数を長期アウトカムとして設定する。						
長期アウトカム	成果目標	本事業により企業に橋渡しされる研究開発成果を創出する				成果指標	橋渡ししたFlagshipプロジェクトの数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--				成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	文部科学省調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--				アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	最終目標年度 2029年度
	当初見込み／目標値(件)	--	--	--	--	--	5
	活動実績／成果実績(件)	--	--	--	--	--	--
	達成率(%)	--	--	--	--	--	--

アクティビティからの発現経路 1-2-5-8

アクティビティ	量子情報処理（主に量子シミュレータ・量子コンピュータ）、量子計測・センシング、次世代レーザーの3つの技術領域の研究開発委託及び量子技術分野の人材強化を目的とした教育プログラム開発を委託する。			
活動目標及び活動実績(アウトプット)	活動目標	量子技術に関する共通的な教育プログラム等の開発	活動指標	開発した量子技術に関する共通的な教育プログラムの数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	--
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値(件)			
	活動実績/成果実績(件)			
	達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	量子技術に関する共通的な教育プログラム等を開発することにより、他機関への普及展開が可能となるため、短期アウトカムとして教育プログラム等の普及した大学等の数を設定している。			
短期アウトカム	成果目標	量子技術に関する共通的な教育プログラム等の普及展開	成果指標	量子技術に関する共通的な教育プログラムを普及した大学等の数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	文部科学省調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値(件)			
	活動実績/成果実績(件)			
	達成率(%)			
↓ 後続アウトカムへのつながり	量子技術に関する共通的な教育プログラム等の普及展開が進むことにより、教育プログラム等を受講した人数が増えると期待されるため、長期アウトカムとして教育プログラム等を受講した人数を設定している。			

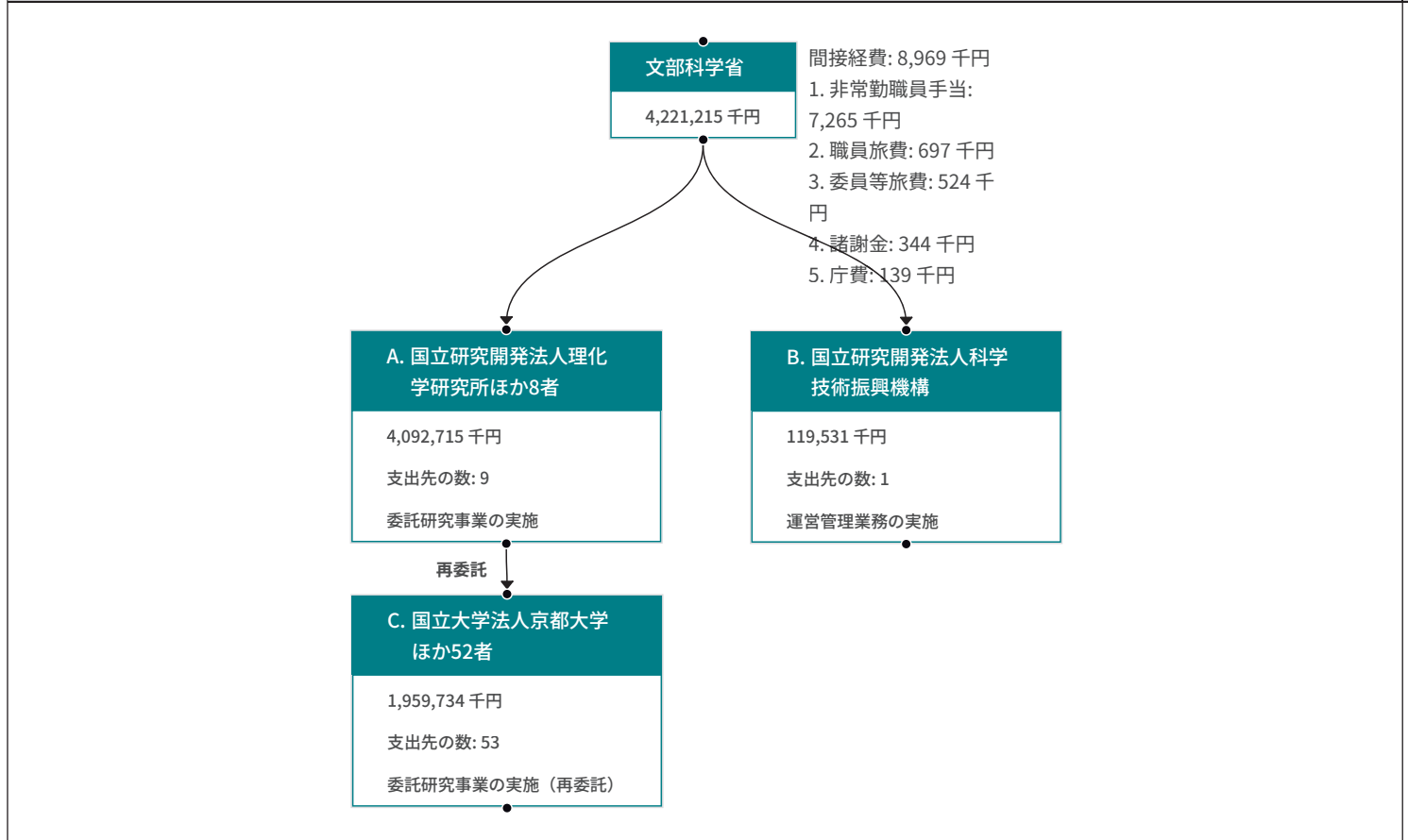
長期アウトカム	成果目標	量子技術の専門性を有する人材層の拡大	成果指標	量子技術に関する共通的な教育プログラムを受講した人数
	定性的なアウトカムに関する成果実績	--	成果実績及び目標値の根拠として用いた統計・データ名（出典）	文部科学省調べ
	定性的なアウトカム目標を設定している理由	--	アウトカムを複数段階で設定できない理由	--
活動・成果目標と実績	当初見込み/目標値(人)			
	活動実績/成果実績(人)			
	達成率(%)			
事業に関連するKPIが定められている 閣議決定等	名前	--		
	URL	--		
	該当箇所	--		

点検・評価

事業所管部局による点検・改善	点検結果	・本事業は、新たな価値創出のコアとなる強みを有する基盤技術である量子科学技術（光・量子技術）の強化に資するものであり、国費投入の必要性、事業の効率性に照らして推進すべき事業である。支出先の選定に当たっては妥当性や競争性を確保しており、実績報告書等を活用する等、効率的な事業達成に努めている。また、PDによる委託先研究室への訪問等を通じた技術領域毎のきめ細やかな進捗管理等により、事業は効果的に実施されている。 ・アクティビティ①について、短期・中期とも測定指標は順調に推移している。		
	目標年度における効果測定に関する評価	--		
	改善の方向性	令和5年度に引き続き、各領域毎のPDIによるきめ細やかな進捗管理のもとで事業の有効性を図り、研究開発成果や年度計画の精査等により効果的な事業実施に努めていく。		
外部有識者による点検	点検対象	--	最終実施年度	--
	対象の理由	--		
	所見	--		
	公開プロセス結果概要	--		
行政事業レビュー推進チームの所見に至る過程及び所見	所見	--	詳細	--
	所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	--		
所見を踏まえた改善点／概算要求における反映状況	改善点・反映状況	--		
	反映額	会計	勘定	反映額(千円)
	詳細	--	--	--
公開プロセス・秋の年次公開検証(秋のレビュー)における取りまとめ	--			
その他の指摘事項	--			

支出先

資金の流れ



支出先上位者リスト (単位：千円)	支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
	A	国立研究開発法人理化学研究所ほか8者	4,092,715	9	委託研究事業の実施
	支出先名	支出額	法人番号		
	国立研究開発法人理化学研究所	1,379,269	1030005007111		
	契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	量子情報処理に関するネットワーク型研究拠点 随意契約(その他)	1,379,269	--	--	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	国立大学法人東京工業大学	896,787	9013205001282		
	契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	量子計測・センシング技術研究開発 随意契約(その他)	896,787	--	--	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	国立大学法人東京大学	822,425	5010005007398		
	契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	先端レーザーイノベーション拠点「光量子科学によるもの づくりCPS化拠点」部門 随意契約(その他)	487,712	--	--	--
	先端レーザーイノベーション拠点「次世代アト秒レーザー 光源と先端計測技術の開発」部門 随意契約(その他)	334,713	--	--	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構	464,060	8040005001619		
	契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	量子生命技術の創製と医学・生命科学の革新 随意契約(その他)	464,060	--	--	--
	支出先名	支出額	法人番号		

国立大学法人大阪大学	325,824	4120905002554			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
知的量子設計による量子ソフトウェア研究開発と応用 随意契約(その他)	325,824	--	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
大学共同利用機関法人情報・システム研究機構	95,900	1012805001385			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
量子技術高等教育拠点標準プログラムの開発 随意契約(その他)	95,900	--	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
株式会社QunaSys	70,000	7010001189973			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
量子人材を創出するエコシステムづくり 随意契約(公募)	70,000	--	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
JellyWare株式会社	20,000	8011101074478			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
Quantum Transformationイノベーター人材育成の事業化の研究 随意契約(その他)	20,000	--	--	--	
支出先名	支出額	法人番号			
国立大学法人電気通信大学	18,450	5012405001286			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
多様な専門分野で活躍する「量子ベース思考型」人材育成 のための体験型プログラムの開発 随意契約(その他)	18,450	--	--	--	
支出先ブロック名	合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割		

B	国立研究開発法人科学技術振興機構	119,531	1	運営管理業務の実施	
支出先名		支出額	法人番号		
国立研究開発法人科学技術振興機構		119,531	4030005012570		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
量子技術イノベーション創出基盤調査分析業務 国庫債務負担行為等		69,900	--	--	--
量子技術イノベーション創出基盤調査分析業務（量子A I、量子生命等） 国庫債務負担行為等		49,631	--	--	--
支出先ブロック名		合計支出額	支出先数	事業を行う上での役割	
C	国立大学法人京都大学ほか52者	1,959,734	53	委託研究事業の実施（再委託）	
支出先名		支出額	法人番号		
国立大学法人京都大学		343,731	3130005005532		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
量子もつれ光子対を利用した量子計測デバイスの研究 随意契約（その他）		194,394	--	--	--
アト秒ナノメートル領域の時空間光制御に基づく冷却原子 量子シミュレータの開発と量子計算への応用 随意契約（その他）		50,127	--	--	--
固体量子センサの高度制御による革新的センサシステムの 創出 随意契約（その他）		23,400	--	--	--
その他 --		75,810	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
国立大学法人東京大学		183,590	5010005007398		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由

超伝導量子コンピュータの研究開発 随意契約（その他）		49,000	--	--	--
高感度重力勾配センサによる地震早期アラート手法の確立 随意契約（その他）		27,600	--	--	--
固体量子センサの高度制御による革新的センサシステムの 創出 随意契約（その他）		26,000	--	--	--
その他 --		80,990	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
国立研究開発法人産業技術総合研究所		140,551	7010005005425		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
シリコン量子ビットによる量子計算機向け大規模集積回路 の実現 随意契約（その他）		58,551	--	--	--
固体量子センサの高度制御による革新的センサシステムの 創出 随意契約（その他）		52,000	--	--	--
超伝導量子コンピュータの研究開発 随意契約（その他）		30,000	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		
国立研究開発法人理化学研究所		139,506	1030005007111		
契約概要（契約名）/契約方式等		支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
次世代アト秒レーザー光源と先端計測技術の開発 随意契約（その他）		94,656	--	--	--
光子科学によるものづくりCPS化拠点 随意契約（その他）		33,800	--	--	--
生体ナノ量子センサ 随意契約（その他）		7,150	--	--	--
その他 --		3,900	--	--	--
支出先名		支出額	法人番号		



国立大学法人大阪大学	131,062	4120905002554			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
量子技術を用いた超高感度MRI/NMR 随意契約(その他)	36,400	--	--		
光子科学によるものづくりCPS化拠点 随意契約(その他)	24,310	--	--		
冷却イオンによる多自由度複合量子シミュレータ 随意契約(その他)	22,109	--	--		
その他 --	48,243	--	--		
支出先名	支出額	法人番号			
慶應義塾	130,500	4010405001654			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
量子ソフトウェア 随意契約(その他)	53,800	--	--		
知的量子設計による量子ソフトウェア研究開発と応用 随意契約(その他)	37,700	--	--		
光子科学によるものづくりCPS化拠点 随意契約(その他)	28,600	--	--		
その他 --	10,400	--	--		
支出先名	支出額	法人番号			
国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構	116,245	8040005001619			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
固体量子センサの高度制御による革新的センサシステムの 創出 随意契約(その他)	52,000	--	--		
光子科学によるものづくりCPS化拠点 随意契約(その他)	27,040	--	--		

自由電子レーザーで駆動する高繰り返しアト秒光源のための 基礎基盤技術の研究 随意契約(その他)	16,523	--	--		
その他 --	20,682	--	--		
支出先名	支出額	法人番号			
大学共同利用機関法人自然科学研究機構	88,701	5012405001823			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
アト秒ナノメートル領域の時空間光制御に基づく冷却原子 量子シミュレータの開発と量子計算への応用 随意契約(その他)	63,000	--	--		
量子論的生命現象の解明・模倣 随意契約(その他)	11,700	--	--		
生体ナノ量子センサ 随意契約(その他)	7,800	--	--		
その他 --	6,201	--	--		
支出先名	支出額	法人番号			
国立大学法人電気通信大学	74,829	5012405001286			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	
複雑分子系としての光合成機能の解明に向けた多次元量子 もつれ分光技術の開発 随意契約(その他)	28,899	--	--		
次世代高性能量子慣性センサーの開発 随意契約(その他)	25,000	--	--		
光子科学によるものづくりCPS化拠点 随意契約(その他)	20,930	--	--		
支出先名	支出額	法人番号			
国立大学法人東海国立大学機構	65,574	3180005006071			
契約概要(契約名)/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由	

	知的量子設計による量子ソフトウェア研究開発と応用 随意契約（その他）	39,000	--	--	--
	生体ナノ量子センサ 随意契約（その他）	7,800	--	--	--
	量子技術を用いた超高感度MRI/NMR 随意契約（その他）	6,500	--	--	--
	その他 --	12,274	--	--	--
	支出先名	支出額	法人番号		
	その他	545,445	--		
	契約概要（契約名）/契約方式等	支出額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	その他 --	545,445	--	--	--

費目・使途 (単位：千円)	支出先名	契約概要（契約名）	費目	使途	金額
A	国立研究開発法人理化学研究所	量子情報処理に関するネットワ ーク型研究拠点	物品費	研究に関する設備備品等	533,274
--	--	--	人件費・謝金	業務担当職員の人件費等	327,826
--	--	--	旅費	研究に関する旅費	29,965
--	--	--	その他	雑役務費、諸経費等	169,911
--	--	--	間接経費	間接経費	318,293
B	国立研究開発法人科学技術振興機構	量子技術イノベーション創出基 盤調査分析業務	人件費	業務担当職員の人件費	49,847
--	--	--	業務実施費	業務に係る事務費、旅費等	18,083
--	--	--	一般管理費	一般管理費	1,970
C	国立大学法人京都大学	量子もつれ光子対を利用した量 子計測デバイスの研究	物品費	研究に関する設備備品等	82,410
--	--	--	人件費・謝金	業務担当職員の人件費	54,169
--	--	--	旅費	研究に関する旅費	3,177
--	--	--	その他	消費税相当額、諸経費等	9,778
--	--	--	間接経費	間接経費	44,860

国庫債務負担行為 等による契約先リ スト (単位：千円)	契約先名	契約額	法人番号		
B	国立研究開発法人科学技術振興機構	595,500	4030005012570		
	契約概要（契約名）/契約方式等	契約額	入札者数	落札率(%)	一者応札・随契理由
	量子科学技術イノベーション創出基盤調査分析業務	349,500	1	99.9	--
	量子技術イノベーション創出基盤調査分析業務（量子A I、量 子生命等）	246,000	1	99.5	--

その他備考

--